

中小企業信用保険法第2条第5項  
第6号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

(申請先)

横浜市長

(申請者)

住所

名称

代表者

(注)

私は、\_\_\_\_\_が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

(注)

1 \_\_\_\_\_に対する借入

(注)

\_\_\_\_\_年 月 日から \_\_\_\_\_年 月 日までの \_\_\_\_\_に対する借入額

円

(注) には、金融機関の名称を記入する。

経金第 \_\_\_\_\_号  
令和 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間：令和 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日から 令和 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日まで

横浜市長 山中 竹春

- ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。  
②市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。